



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第2006号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 諏訪部照久 幹事 千葉 慎二



広重版画より 三島 朝霧

第2069回例会

2015.4.23晴

司 会

登崎久夫君

ロータリーソング

「それでこそロータリー」
指揮 三田明宏君

会長挨拶

会長 諏訪部照久君

皆さんこんにちは。先週の4月18日(土)2620地区の地区研修・協議会へ出席してきました。出席者の皆さん、早朝から夕方まで大変お疲れ様でした。

この研修協議会は次年度方針のすり合わせですので、後ほど鈴木次年度会長からの報告があります。今回、私は国際奉仕部会に出席してきました。2620地区国際奉仕委員会は青少年(高校生)交換小委員会とロータリー友情(ロータリアンの家族単位での懇親会)小委員会の二つに分かれて活動しています。青少年交換小委員会は長期交換プログラム(一年間の海外留学)と短期交換プログラム(三週間をアメリカのロサンゼルスで)を実施しています。この企画を実施するにあたっては地区と分区で補助金をだし、国際理解や国際親善さらには国際平和を推進していく事を目的にしていますが、今年度の当クラブからの応募者はいませんでした。一方、三島西RCの国際奉仕活動としては台湾苗栗RCとの中学生相互研修制度を毎年実施していますが、この事業は三島西RC独自の事業ですので、地区と分区からの補助金は出ません。よって来年度は、費用を抑えるために、この補助金とは別に未来の夢計画の補助金を申請することにしました。しかし2620地区では、地区が関与していない企画での様々なトラブルによる訴訟の責任は負いかねますので、十分に注意してほしいとのことでした。

国際ロータリーのゼロ容認方針で「青少年との接し方に関する声明」は以下になります。“第2620地区は、ロータリー活動に参加する全ての人々のために最も安全な環境を作り、維持するよう最善を尽くしている。ロータリアン、その配偶者、そ

の他のボランティアの人々は、関わる児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待を防止して、彼らの身の安全を守るために、最善を尽くす責任がある。”
以上を報告しまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 木村安紀夫さん
(伊丹・宇田川・相山君のゲスト)
山口弘毅さん(勝間田・千葉君のゲスト)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	41/46	89.13%	43/46	93.48%
今回	36/44	81.82%	会員総数	48名

欠席者 遠藤(正)君、大畑君、川名君、窪田君、橋本君、藤江君、森崎君、米山君

幹事報告

幹事 千葉慎二君

- ①本日は、鈴木(郁)次年度会長より、地区研修協議会の報告。
- ②本日は、山口さん、木村さん、入会予定のゲストがお二人出席です。
- ③次週5月30日は特別休会。
- ④5月14日(木)の夜間例会は苗栗派遣中学生の帰国報告会。
- ⑤5月第3例会は例会日・例会時間・例会場変更。
5月24日(日)10:30~14:30
国際交流フェア、三島商工会議所

2014~2015年度
国際ロータリー会長
ゲイリーC.K.ホアン

ロータリーに輝きを

おめでとう

奥様誕生日 小野君
結婚記念日 諏訪部(照)君

スマイルボックス

- ◆ 梶山・宇田川・伊丹君、急に暑くなりましたね。新入会員予定者の木村君、本日よりお世話になります。
- ◆ 小野君、うっかりバッジを忘れてきました。
- ◆ 佐々木君、申し訳ございません。早退させていただきます。
- ◆ 栗原君、早退させていただきます。
- ◆ Bテーブル、先日Bテーブル会を行い、大変楽しい一時を過ごしました。残金をスマイルします。

卓話

地区研修・協議会報告

副会長 鈴木郁夫君

次年度RI会長KR“ラビ”ラビンドラン会長のかけたテーマ

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

KR“ラビ”ラビンドラン会長はスリランカ出身です。このテーマの意味するところを要約すると、私たちは生まれると同時にさまざまなものを授かります。命、才能、家族などどれも私たちに授けられたプレゼントです。どうしたらその恩返しができるか、人生は一度きりです。人生の価値はどれほど得たことではなくどれほど与えたことにより判断される。もちうる才能と力の限りを尽くして自分自身が世界へのプレゼントになることができる1年です。ロータリーを通じて行動を起こして、これを世界にプレゼントすることで、世界に真の変化を起こすことができます、今現在を生かそうではないか。とのことです。

恩返し、授かりもの、一期一会、無常観、スリランカは国民の70%が仏教徒といいますが、RI会長も仏教徒なのでしょうか、何かわれわれ日本人の感覚と通じる所があるなと感じました。

野口英一ガバナーエレクトの次年度方針

今日お集まりの組み合わせは生涯1度きりです、当年度はうるう年で、1日多く授かり366日です。楽しく充実して記憶に残る年度となるように一緒に活動していきましょう、と活動計画として「楽しもうロータリー:仲間を増やそう」をあげました。

次に2015～16年度会員負担金について

1. RI人頭分担金 一人年55ドル
2. 規定審議会年次賦課金 一人年1ドル
3. 地区資金負担金 一人年21000円

次に2015～16年度2620地区目標 10の項目

1. 会員増強:これは毎年最初に挙げられています、会員数は本年2月現在3022名、ピークは、ガバナーエレクトや私が入

会した1995～96年度の4609人です。ロータリージャパンは会員数の減少に非常な危機感を持っています。日本は3つのゾーンがありますが、1つのゾーンの基準会員数が35000人です。いま日本の会員は約88000人ですので、これ以上減ると2つのゾーンに減らされる可能性がある。ゾーンが減るとどうなるかというと国際ロータリーでの理事の数が減らされ、アメリカに次いで2番目の資金供給国にもかわらず、発言権が低下するということになります。会員増強目標は、

50名以上のクラブ 純増2名以上

49名以下のクラブ 純増1名以上

2.ロータリークラブセントラルの利用

これはインターネットを活用しようということです。ネット活用は必須であると特に強調しています。会員の皆様にごみマイロータリーへの登録をしていただきたいとのことでした。MY ROTARYへ登録するには、アカウントをとることが必要です。アカウントは自分のメールアドレスとパスワードを設定することにより得られます。

3.ロータリー財団寄付と補助金の活用

財団寄付目標:1人当たり年150ドル

ゼロクラブゼロ 2620地区 2クラブ

ベネファクター:各クラブ1名以上

ロータリーカード加入促進

地区補助金グローバル補助金の活用

当クラブは次年度より苗栗中学生交換研修制度を申請して30万円の補助金が支給される予定。

4.ロータリー米山記念奨学会への理解と支援

寄付目標:一人年間16000円以上。(普通、特別寄付合算)

5.ロータリーの公共イメージの向上

RIのロゴ歯車マークの横にROTARYの字が添えられた。フェースブックの開設。

6.各委員会事業への理解と参加

会員増強・維持委員会 2015年6月21日にセミナー

広報IT推進委員会 2015年5月31日

社会奉仕委員会 第6回富士山・絆の日 8月1日

職業奉仕委員会 2016年1月16日(土)にセミナー

7.RI会長賞への挑戦

8.地区大会(11月6日(金)、7日(土))への参加

金曜日という平日に行う理由は日よりの都合と経費の節約。各分区による分区屋台を出す。

9.2018年 END POLIO

ポリオプラス基金:1人年30ドル目標

10.国際大会(ソウル 5月28日)への参加



(週報担当:佐野宏三)